

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成20年8月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.68

県大会出場を懸けて！ 西臼杵郡操法大会開催



機敏な動作で放水を行う消防団員（写真：上）
自動車ポンプの部で優勝し、県知事表彰を受ける高千穂町消防団機動分団第1部。授与は
高島支庁長（写真：左）

8月3日に西臼杵郡消防操法大会が日之影町八戸いこいの広場で開催され、西臼杵3町の各大会を勝ち抜いた消防団員が、県大会出場を懸けて日ごろの成果を競いました。

競技の結果、自動車ポンプの部は高千穂町消防団機動分団第1部、積載車ポンプの部は日之影町消防団第3分団第13部、小型ポンプの部は日之影町消防団第3分団第12部が優勝し、県大会への出場を決めました。

平成20年度 青少年育成町民会議役員・青少年育成推進員等合同研修会

7月30日



研修会の様子

支庁大会議室において青少年育成町民会議役員・青少年育成推進員等合同研修会が開催されました。

はじめに各町青少年育成推進員へ委嘱状が交付され、その後の研修会では本県と西臼杵地区3町における昨年度の活動報告と本年度の活動方針が発表されました。

各町の現状報告では、少年犯罪の悪質化やインターネットに起因する事件等が頻発する中、西臼杵管内で発生した声かけ事案等に関する情報交換を行ったほか、五ヶ瀬町独自の取組である「かがみ会」の活動状況が紹介されました。

また、地域のこどもを守るために公民館長、民生委員、教諭、役場が一体となって取り組んでいる「日之影中モニター会」の活動や、外部から講師を招いて昨年10月に「日之影町民会議保護者研修講演会」を開催したところ、100名以上の保護者の方々が参加され、大きな反響があったこと等が紹介されました。そのほか、今後における課題について様々な意見が交換され、とても有意義な研修会となりました。

「青少年の主張」宮崎県大会

8月22日

宮崎市のオルブライトホールで開催され、少年の部の7名と青年の部の7名が400名を超える来場者を前に、自分の家族や、環境問題への思いなど、それぞれのテーマについて発表しました。西臼杵地区からは少年の部に出場した榊原庸介さん（上野中学校）が優秀賞を、青年の部では、佐藤美帆さん（高千穂町立病院）が優良賞を受賞しました。



(少年の部) 優秀賞
「兄を乗り越えるその日まで」
上野中学校3年 榊原庸介さん

兄と自分との関わりを見つめ直す中で、自分自身の生き方を発見し、自らの目標に向かって一步一步努力していきたいと発表。



(青年の部) 優良賞
「笑顔のもつちカラ」
高千穂町立病院 佐藤美帆さん

看護師として働き始めた中で経験した様々な事柄を自分の糧としつつ、笑顔を絶やさずに仕事に携わっていききたいと発表。

高千穂町花の日キャンペーン

8月6日

高千穂町花の日推進会議（会長：内倉町長）は、平成3年に結成され、花に彩られた町づくりと花き栽培の振興を図るため、8月7日を「花の日」に指定しPR活動等を行っています。今年は、8月6日に当推進会議が県庁や報道関係機関を訪れ、知事などにキクやホオズキを新鮮な野菜と一緒に贈呈しました。高千穂の自然で育った高品質な花や野菜に知事も感心されておられました。



知事と花の日推進会議メンバーの記念撮影

高千穂地区花卉園芸振興会ホオズキ贈呈

8月13日

高千穂地区花卉振興会ホオズキ部会（部会長は河野一郎氏）から西臼杵支庁長へホオズキの贈呈がありました。

高千穂地区のホオズキは、色づきがよく果実にボリュームがあるのが特徴で、近年市場からも高い評価を得ています。

また、本年度からJAの部会となり生産者もあらたに増えるなど、今後の西臼杵地域の花き経営の柱として期待されます。



贈呈を行うホオズキ部会の皆さん（贈呈者は河野一郎部会長）

8月は「道路ふれあい月間」です

8月4日

8月は道路利用者に道路の役割や重要性を再認識していただくため、全国において道路愛護運動が展開されています。

ボランティア活動による道路清掃等も行われており、道路美化に多くの皆様のご協力を頂きました。

西臼杵支庁では8月4日に西臼杵三町の各機関・団体の方々と総勢400人で道路の一斉清掃を行いました。

国県道の清掃が行われる際は、必要に応じてごみ袋や軍手を支給いたしますので下記までご連絡ください。普段利用している道路の美化作業に一層のご協力をお願いします。



西臼杵支庁での出発式の様子

☆連絡先☆

西臼杵支庁土木課管理担当0982-72-3191



道路美化作業の様子

お盆前に夜間道路パトロールを実施

8月4日

西臼杵支庁土木課では、午後7時よりお盆前の道路パトロールを実施しました。特にお盆中は、帰省客、観光客等、道路事情に精通しない県外ドライバーが多数来訪することが予想されることから、安全な交通を確保するための事前対策として、高千穂警察署、高千穂地区建設業協会の協力を得て行いました。



放牧の取り組みがテレビで紹介されました

MRTテレビで毎週土曜日放送の「おしえてみやざき」で西臼杵地域における肉用繁殖牛の放牧の取り組みが紹介されました。(8月23日午前10時オンエア) 昨今の急激な飼料価格の高騰や農家の担い手不足等による遊休農地の増加が問題となる中、肉用牛の放牧がその解決策の1つとして注目されています。

西臼杵地域で行われている放牧の様子や放牧するにあたっての工夫について、高千穂町内の農家の取り組みが放映されました。



テレビ収録の様子

【お知らせ】

普及センターde!「気軽に農業セミナー」のご案内

☆9月のセミナー内容☆

「GAP（農業生産工程管理手法）のすすめ」
農産物の安全・安心志向が高まる中で、産地に欠かせないGAP手法について普及指導員が説明します。

- 日時 平成20年9月25日(木)
昼の部 13:30~15:00
夜の部 19:00~20:30
(昼・夜の部とも内容は一緒です。)
- 対象者 どなたでも参加自由
- 場所 西臼杵農業改良普及センター
高千穂町大字三田井3364-39
(高千穂温泉近く)
- お問い合わせ先
西臼杵支庁農業普及課(西臼杵農業改良普及センター)
電話 72-2158
<http://www.ei-net.ne.jp/miyazaki/nishiusuki/>

がまだせ日之影町農林業振興大会

8月22日

がまだせ日之影町農林業振興大会が日之影町民センターにおいて、町内の農林業者、来賓や関係機関・団体の職員など約150名が集まり、盛大に開催されました。この大会は、日之影町の農林業の更なる振興と活力ある若者定住の土壌づくりを目的としており、2回目の開催です。今回は「野菜」「花き」「果樹」「畜産」「雑草」部門の代表5名がそれぞれの取り組みやエピソードなどを力強く発表され、参加者は熱心に聞き入っていました。



発表会の様子

編集後記

8月は花火の季節です。(発行時はもう9月ですが・・・) 私はこの高千穂郷通信の他にも火薬消費許可に関する業務も担当している関係で、花火大会の現場に行き検査をしております。いつ見ても花火はきれいだなと思うのですが、例年、花火の事故(おもちゃ花火を含めて)が全国で多く発生しています。花火大会では、決められた場所で観覧するようにし(立入禁止区域に入らない)、おもちゃ花火は、記載された使用方法を守り遊ぶようにしてください。ところで、打揚げ花火に種類があるのはご存知ですか? 菊・牡丹・柳・大柳・椰子・小割など。最近では、ハート・魚・蝶・UFOなど型物と言われるちょっと変わったものもあるようです。 小野



早稲田大学・ANA共同ワークショップ どげんかせんといかん 高千穂!!

早稲田大学とANA総合研究所が共同で実施するワークショップで、早稲田大学の学生8名が高千穂町を訪れました。学生たちは「若者の視点で地域の観光を考える」と「若者の視点で地域活性化を考える」という2つの課題に取り組み、8月4日から3日間、地元での聞き取り調査や県庁において東国原知事表敬など充実した活動を行いました。



地元での活動状況



東国原知事と意見交換

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html